

## 第三小学校の耐震化、新築

### 1 面積比較

区分	現行の第三小学校	F案の第三小学校
敷地面積	17,357 m <sup>2</sup>	14,778.84 m <sup>2</sup>
延床面積 (校舎のみ)	6,308 m <sup>2</sup>	6,546.85 m <sup>2</sup>

※敷地面積はのり面を含む

### 2 概算費用

	F案 (整備案)
小学校	9億5,300万円
保育所	4億4,700万円
合計	14億円

### 【参考】

単位：百万円

	A案	B案	C案	D案	E案
小学校	953	1,467	2,363	1,457	953
保育所	437	—	465	459	439
合計	1,390	1,467	2,828	1,916	1,392

### 3 基本構想の内容

島本町立第三小学校整備基本構想（以下、基本構想という。）については、小学校の耐震工事に合わせて保育所、学童保育案を含めた一体的な整備について平成26年度に検討を進めてきました。

教育委員会として、島本町立第三小学校基本構想検討報告書に示されたAか

らEの5つのプラン案について、町財政への影響や費用対効果などを考慮し、A案又はE案が最も現実的なプランであると結論付け、本年5月に島本町立第三小学校整備基本構想を公表するとともに、町ホームページへの基本構想の掲載や町議会・学校・保育所現場へも教育委員会の考え方を示しました。

現場から寄せられた意見（参考）

- 運動場が狭くなる。150メートルトラックは確保してほしい。
- 運動会の観覧スペースを考えるとトラックから7、8メートルはスペースが必要
- 運動場の見通しが悪くなるため、防犯カメラの設置が必要
- 現行案ではC棟4階へのアクセスができないのでアクセスできるように。
- 安全対策上、遊具を校舎まわりに設置してほしい。
- A棟跡地を有効利用するために、渡り廊下を直線にし、運動場への階段も直線にしてほしい。
- 保育所の屋外園庭をもう少し広くとり、年齢による遊び場を区別してほしい。園庭に日陰がほしい。
- 昼寝の時間があるので、防音対策をしてほしい。

その後、現場からの意見を踏まえ、整備案を再検討した結果、小学校の建て替えについては、財政的にも困難であることや将来の人口推移も不確定であることなどから、小学校については、A棟の新設とB棟及びC棟の耐震補強をすることとし、運動場ができるだけ確保できるよう保育所の配置を再検討し、F案を作成しました。

## 町立第四保育所 移転新築について

### 1 面積比較

区分	現行の第四保育所	F案の第四保育所
敷地面積	3, 285. 63 m <sup>2</sup>	2, 909. 22 m <sup>2</sup>
延床面積	1, 398. 56 m <sup>2</sup>	1, 520. 00 m <sup>2</sup>

現行の第四保育所（以下「現行保育所」といいます。）と比べ、敷地面積は小さくなるものの、保育室等の建物の延床面積は大きくなります。

認可定員は、現行保育所と同じ150名を予定しています

## 2 現行保育所の活用策の検討について

第四保育所を第三小学校内に移転新築したのち、町内の大規模開発事業の動向を見据え、現行保育所についても耐震補強等工事を行い、当面、保育施設等として活用することを検討します。

## 町立第三学童保育室の拡充について

### 1 保育室数比較

区分	現行	整備後
保育室数	2	4

上記のとおり、現行のA棟を解体・撤去、新設することで、B棟1階の学童保育室2室配置を4室配置に拡充する予定です。